

# 筑波大学学群・学類の専門的能力

(目的・目標及び身に付ける能力は筑波スタンダードから抜粋)

学群・学類		授与する学位	目的・目標	身に付ける能力
人文・文化学群	人文学類	学士(人文学)	「人間とは何か」という問いを根底におき、人間存在とその諸活動の所産としての文化全般について主体的に考察します。その考察を通して、現代における諸問題にも積極的に関与し発言しうる、真に教養ある人材を育成します。	専門的能力 コミュニケーション能力 想像力
	比較文化学類	学士(文学)	世界の文学的営為を様々な角度から学ぶことによって文学に関する専門的知識を獲得し、それを通じて透徹した人間洞察を身につけ、複雑な現代社会の諸問題解決にも寄与する人材を育成します。	文学に関する専門知識とその応用の能力
		学士(比較文化)	人類が築いてきた様々な文化現象を、「現代性」と「学際性」という視点から捉え直し、それを通じて、グローバル化した社会を生き抜く広い視野と柔軟な発想力を備えた人材を育成します。さらに、外国語を含めたコミュニケーション能力の涵養に努めます。	批判的思考力 問題解決力 コミュニケーション能力
	日本語・日本文化学類	学士(文学)	日本語を含む日本文化を総合的に捉えるとともに、世界の言語、文化の中で相対的に捉えることを学びます。これによって、異言語、異文化を背景とする人たちが、あるいは次世代の人たちに、日本語と日本文化を適切に発信し伝えていくための専門的知識と能力を身に付けた文化の創造者を育成します。	言語・文化に関する専門知識 異文化理解能力 伝達能力・伝達技術 探究能力・研究方法
社会・国際学群	社会学類	学士(社会学)	社会科学を広く学びつつ、多様な社会学各論の視座や方法を相関的に吸収してゆくことで、複雑化する現代社会を多角的な視点で捉えることのできる人材の育成を目的とします。なかでも、既存の社会制度や慣習にみられる様々な「あたりまえ」を改めて対象化して分析し、社会のあるべき姿を総合的に構想する能力を養います。	社会のあり方に対する広い関心や視座、構想力 社会・文化構造を把握し問題を発見するための調査力・分析力 異文化理解・他者理解の作法や技法 社会学的課題を論理的に記述・表現する能力
		学士(法学)	広い社会科学的素養を身につけつつ、法学の基礎科目である憲法・民法・刑法の基本的な理解を土台として、その上に行政法・商法・訴訟法などの主要科目の学習を積み重ね、さらに多様な応用法律科目を学ぶことによって、社会における法のあり方を法学、及び社会科学の専門的な視点から広く深く捉えることができる人材の育成を目指します。	社会のあり方に対する広い関心・視野 法学の専門知識の体系的理解と論理的思考能力 法的問題を発見する感覚・想像力と問題の核心を捉える洞察力 発信し受信する双方向の法的コミュニケーション能力
		学士(政治学)	社会科学を総合的に学びながら、政治学・政治外交史・政治思想を基礎とし、政治学の理論・思想・歴史、行政学、国際政治学などの専門科目を深く学ぶことによって、社会科学の総合的基礎知識に裏付けされた高い専門性を持つ人材の育成を目指します。	社会(人間、国際社会を含む)に対する総合的な理解 政治学の専門知識の体系的理解と分析能力 論理的表現能力、課題発見と問題解決能力、プレゼンテーションとコミュニケーションの能力 政治・社会に対する市民としての責任や倫理観
		学士(経済学)	社会科学諸分野の基本を学びつつ、ミクロ経済学・マクロ経済学・経済史・経済思想などの知識を入門レベルから段階的に学びます。経済学の特徴であるシステマティックな方法と論理性、そしてこれらの背景にある思想と歴史の理解を含めた総合的な分析能力を身につけます。そして、それらを現実の様々な経済・社会現象の理解と分析のために用いることができる応用力も兼ね備えた人材の育成を目指します。	経済問題、社会問題に対する広い関心と洞察力 経済学の専門知識の体系的理解 経済分析に必要な技術的能力 経済理論と歴史・思想の知識を合わせた総合的な分析総力
	国際総合学類	学士(国際関係学)	社会科学の広範な基礎を修得しながら、国際関係論(国際政治)、国際経済、国際法、国際コミュニケーションなどの専門知識と分析手法を深く学びます。こうした専門性を土台として、世界の主要国・地域の国際関係・政治、日本の対外政策・外交、地球規模の諸問題などについて総合的理解を深め、グローバル化し複雑化する今日の国際社会でリーダーシップを発揮できる創造性豊かな人材を育成します。	豊かで幅広い教養 国際関係学分野の深い専門知識 健全な市民性と倫理的バランス感覚 問題を発見、分析し、解決策を創造する問題解決能力 語学力と情報リテラシーに裏打ちされたコミュニケーション能力
		学士(国際開発学)	国際関係学専攻における文科系分野と密接に関連しつつ、新興国や途上国における開発について開発学のアプローチ(開発経済学、開発政治学、開発人類学など)から問題を分析し、かつ環境・情報分野を中心に科学・工学的な技術・事象などを理解できる能力を身につけ、問題を設定し手段を創出し、解決していく能力を育成します。	豊かで幅広い教養 専門性と論理的思考能力 学際的、総合的理解力 問題設定・解決能力 国際的コミュニケーション能力
人間学群	教育学類	学士(教育学)	今日、教育問題が高度化・複雑化する中で、教育学への期待が高まり、問題解決のための教育学的専門知識を身に付けた人材が様々な分野で求められています。教育学類とは、現代社会が求める、教育学的専門知識を有する人材を育成することを目標とする学類です。教育学類では、人間形成、学校教育、教育計画・設計、地域・国際教育にかかわる教育学の専門的知識・技能を活用し、学校、自治体、民間機関、国際機関など様々な分野で貢献できる人材、研究能力を有する人材を養成することを目的としています。特に、初等教育学コースでは、小学校教員養成を主たる目的とし、学類全体の特長を生かして初等教育学の専門家を育成することを目指しています。	人間に関する総合的な知と教養 教育に対する幅広い学識と体系的な見方・考え方 教育専門家的資質 教育学の基礎的研究能力
	心理学類	学士(心理学)	人間の心と行動に関する幅広い興味や関心を基盤に、人間の心や行動を科学的・実証的に分析し理解する姿勢及び専門的な知識や技能を身に付け、これらの学習成果を生かして、実際の問題を主体的かつ創造的に解決する力を育成することを目指しています。	心理学に関する専門的知識と実験・調査を通してデータを収集し、科学的に分析する能力 研究成果を発表し、討論ができる能力 他者を理解し、協力して物事を成し遂げる態度と能力 英語による発表能力とコミュニケーション能力
	障害科学類	学士(障害科学)	人間の感覚・運動・認知・言語などの機能や健康や高齢・発達に関連した障害と障害をとりまく環境や社会・文化に関連した諸課題について、教育・心理・福祉・医療などの多領域から総合的に学び、人間を深く理解する探求心と、共生社会の創造に貢献できる実践力や研究能力を有する人材の育成を目指します。学士(障害科学)では、障害科学の総合的な理念・概念の理解を基に、障害科学が包含する教育、心理・生理、福祉等の全領域に関する基礎的知識や技術を修得します。	○障害科学に関連した以下の能力 ・生理学・心理学・教育学・福祉学についての基礎的理解 ・基礎と実践を融合できる専門性 ・問題を志向し解決する能力と科学的思考力 ・専門研究を展開できる基礎的能力
		学士(特別支援教育学)	人間の感覚・運動・認知・言語などの機能や健康や高齢・発達に関連した障害と障害をとりまく環境や社会・文化に関連した諸課題について、教育・心理・福祉・医療などの多領域から総合的に学び、人間を深く理解する探求心と、共生社会の創造に貢献できる実践力や研究能力を有する人材の育成を目指します。学士(特別支援教育学)では、将来、特別支援教育に関わる先導的な研究・教育を担うことのできる専門的知識や技術を修得します。	○特別支援教育学に関連した以下の能力 ・生理学・心理学についての基礎的理解 ・特別支援教育学についての基礎的・実践的理解 ・理論と実践を融合できる専門性と基礎的研究能力 ・問題を志向し解決する能力と科学的思考力 ・リーダーシップにつながる基礎的実践能力
		学士(社会福祉学)	人間の感覚・運動・認知・言語などの機能や健康や高齢・発達に関連した障害と障害をとりまく環境や社会・文化に関連した諸課題について、教育・心理・福祉・医療などの多領域から総合的に学び、人間を深く理解する探求心と、共生社会の創造に貢献できる実践力や研究能力を有する人材の育成を目指します。学士(社会福祉学)では、将来、障害者、高齢者をはじめ、様々な要因により生活上の問題がある人々について、ノーマライゼーションという福祉理念を実現するための施策や援助方法を、包括的かつ科学的に探究し実践できる専門的知識や技術を修得します。	○社会福祉学に関連した以下の能力 ・生理学・心理学・教育学についての基礎的理解 ・社会福祉学についての基礎的・実践的理解 ・理論と実践を融合できる専門性と基礎的研究能力 ・問題を志向し解決する能力と科学的思考力 ・リーダーシップにつながる基礎的実践能力
	生物学類	学士(理学)	生物世界のシステムと生体機能のメカニズムを学ぶことで、生命現象の本質及び生物学の研究手法と先端研究の意義を理解させます。それに基づき、生物学の幅広い学問分野で活躍する研究者、教育者、技術者、企業人、先端科学と社会の接点となる人材を育成します。	生物学の理解 国際的コミュニケーション能力 バイオIT能力 論理的表現能力 問題発見・解決型能力と自己表現能力 社会貢献・社会活動能力
生命環境学群	生物資源学類	学士(生物資源学)	人間を含む多様な生物の生命現象、それを支える地球環境、さらには生物資源の保全や持続的活用に関する総合的探求を通して、豊かな人間性と問題発見・解決能力を養い、国際的視野に立って活躍できる未来創造型の人材を育成します。	広い知識と自らを律して行動できる能力 生物資源に関する専門性 異文化理解能力とコミュニケーション能力 生物資源情報を受発信できる能力 食料や環境問題に対する貢献意欲を持ち、自己成長を続ける力
	学士(農学)	人間を含む多様な生物の生命現象、それを支える地球環境、さらには農業の保全や持続的活用に関する総合的探求を通して、豊かな人間性と問題発見・解決能力を養い、国際的視野に立って活躍できる未来創造型の人材を育成します。	広い知識と自らを律して行動できる能力 農学に関する専門性 異文化理解能力とコミュニケーション能力 農学に関する情報を受発信できる能力 食料や環境問題に対する貢献意欲を持ち、自己成長を続ける力	
地球学類	学士(理学)	地球誕生から現在に至る地球の進化、大気圏・水圏・岩石圏で起こる様々な現象とそのプロセス及びそのような地球環境を舞台に展開される人間活動などを多角的に探究し、総合的な知識と思考力を身に付けることによって、研究者・技術者・教育者をはじめとし、これからの社会の諸分野で活躍できる人材を育成します。	問題を的確に分析するのに必要な能力 地球学に関する専門知識とその応用の能力 自分の考えを論理的に表現する能力 国際化に対応できるコミュニケーション能力	

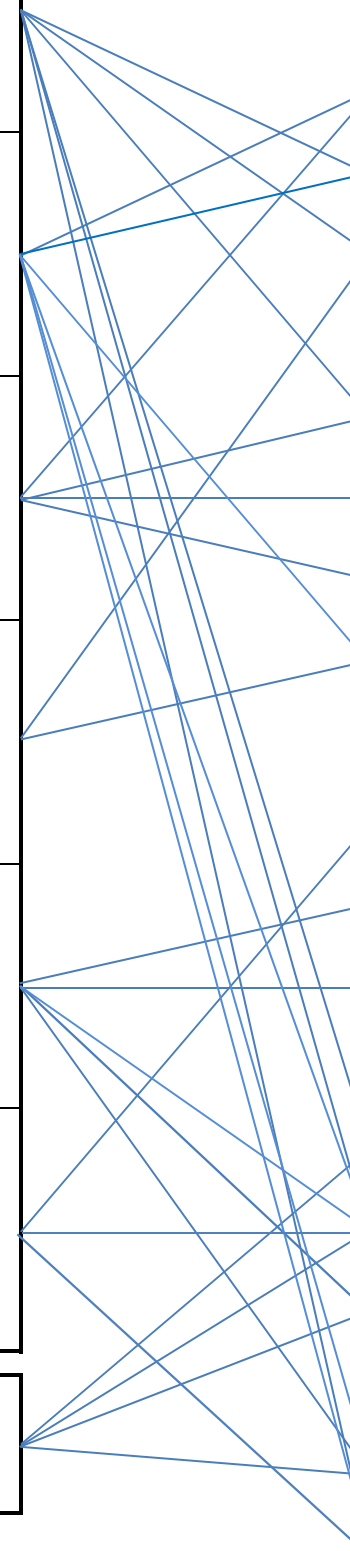
学群・学類		授与する学位	目的・目標	身に付ける能力
理工学群	数学類	学士(理学)	純粋数学、情報数学を含む数理科学における現代数学の基礎とその応用について、幅広い知識を習得することができます。数学類では、高度な論理性を身に付けると同時に、問題を分析しその構造を読み取って解決するという数学的思考能力を身に付けた、社会の様々な分野で活躍できる人材を育成することを目標としています。	微積分、線形代数を自在に駆使できる能力 論理的考察力と数学的思考能力、課題解決力、応用力の資質の育成 専門的知識の深い習得 より高度な大学院数学専攻への連続的継続性
	物理学類	学士(理学)	自然界で起こる様々な現象の基本法則を解明するとともに、今日の科学技術の基礎を支え、さらに宇宙や生命現象などにも多様に発展する現代物理学を、基礎からしっかりと習得させます。高度な専門的知識に加え、真理を探究する過程を通して、柔軟な思考力と、物事の本質を洞察し問題を根本から解決する力を育み、それらを生かして社会の様々な分野で活躍できる人材を育成します。	物理学に関する専門的な知識と能力 問題発見・解決能力 理系学士としての基礎技能
	化学類	学士(理学)	物質を分子・原子・電子レベルで理解させます。また、自然界における普遍的な法則と未知物質・未知現象の探求、機能性物質の創製と材料開発、環境問題やエネルギー問題の解決、生命現象の分子レベルでの解明などに対する意欲を養いつつ、そのために必要な基礎的な知識を重点的に修得させます。その上で、これらの知識と理解に裏打ちされた柔軟な思考力と国際的に活躍できる能力を有する人材の育成を目指した教育を行います。	専門性 実験・研究能力 国際的な化学情報の検索・読解能力 論理的な表現能力 化学分野の学士としての資質
	応用理工学類	学士(工学)	数学および物理学を基盤とした論理的思考力を培うことにより、多様化している科学と技術の基礎および専門知識を習得し、これらを原子・分子・ナノレベルでの工学へと発展させることができる創造力豊かな技術者、研究者を育成することを旨とします。さらに、物理学のみならず、化学およびバイオにわたる広範な専門教育を行い、幅広い視野を有する人材育成を行います。	専門性 問題提起および解決能力 広い視点からの論理的思考力 協調性と自己表現能力 国際性
	工学システム学類	学士(工学)	分野ごとに細分化された従来の縦型の学問ではなく、横断的にそれらを再構築した工学を基盤とする新しい教育体系により、安心して安全であり快適で豊かな人間生活を工学面から支え・牽引できるような人材、技術者・研究者を養成します。	広い分野に応用できる基礎能力 広い視野を持った仕事の遂行能力 社会人・職業人としての人間基本力
	社会工学類	学士(社会工学)	複雑に絡み合う社会の諸現象を多様な学問分野から調査分析し、工学的・実践的・戦略的に解決するシステムを構築・提案できる人材を育成します。	社会システム及びそれらを取り巻く環境に関する生きた知識と深い理解を持つことができ、継続的な政策提言により作り変えていくことができる。 数学・統計学・情報技術に関する知識を問題解決のための分析に用いることができる。 グローバルな問題を真摯に受け止めることができる。 社会的要請に柔軟に現実的に対応できる。 職業倫理を理解し、これに沿って行動することができる。 日本語により客観的で説得力のある表現・コミュニケーションができる。 英語により基礎的な表現・コミュニケーションができる。 グループ活動を効率的に運営し、またその一員として効率的に働くことができる。 主体的に課題を探究し自主的・継続的に学習することができる。
情報学群	情報科学類	学士(情報科学)	現代社会の原動力である情報を生成・伝達・変換・保持するための科学的原理を中心に、さらにその応用としての工学的技術を追求める場として、情報と情報技術の基本原則を理解し、新しい技術領域を開拓する能力を身につけます。技術の進展を表面的に追いかけるのではなく、その歴史や方向性を理解し、今後の進展を予見しながら、主体的に情報技術の発展を担う人材を育成します。	豊かな情報学的素養と高い社会的倫理観 情報科学に関する専門知識とその応用の能力 革新的技術を生み出せる高い創造力とチャレンジ精神 社会の情報基盤を支える実践的技術力と問題解決能力 国際的に活躍できるグローバルな視野とコミュニケーション能力
		学士(情報工学)	現代社会の原動力である情報を生成・伝達・変換・保持するための科学的原理の基礎の上に工学的技術を追求める場として、情報と情報技術の基本原則を理解し、新しい技術領域を開拓する能力を身につけます。技術の進展を表面的に追いかけるのではなく、その歴史や方向性を理解し、今後の進展を予見しながら、主体的に情報技術の発展を担う人材を育成します。	豊かな情報学的素養と高い社会的倫理観 情報工学に関する専門知識とその応用の能力 革新的技術を生み出せる高い創造力とチャレンジ精神 社会の情報基盤を支える実践的技術力と問題解決能力 国際的に活躍できるグローバルな視野とコミュニケーション能力
	情報メディア創成学類	学士(情報メディア科学)	従来の情報技術者とは一線を画する新しいタイプのメディア創成学の技術者、研究者の育成を目指します。コンピュータサイエンスに関する確かな基礎力と人間・社会・文化の知識や芸術に対する豊かな感性を育み、これからのネットワーク情報社会を発展させるために不可欠な基盤的技術分野や、Web・映像・音楽などの多種多様な情報をコンテンツとして扱い流通させる分野などにおいて、革新的技術や科学的理論を創造的に生み出す能力を身に付けます。	専門性 デザイン力 ヒューマンスキル 倫理観
	知識情報・図書館学類	学士(図書館情報学)	現代は、あらゆる活動に高度な知識や情報が必要になる「知識基盤社会」です。知識基盤社会では、知識と情報を共有し十分に活用するための社会的制度や技術が重要であり、そのための優れた人材が求められています。知識情報・図書館学類では、知識資源の形成、加工、流通、利用の発展に貢献する知識のスペシャリスト、人間・社会・技術にわたる総合的視野や問題解決能力を持ち社会の諸分野で活躍できる知識のゼネラリストを養成します。	専門的能力 総合的な視野 国際性 問題解決能力と情報発信力
医学群	医学類	学士(医学)	卒業の時点で基本的な臨床能力を備え、良好なコミュニケーションを通じて、患者の立場を配慮した医療の行える人間性豊かな良医の育成を目標としています。すべての卒業生は、本学類での教育を基盤に、将来優れた臨床医、医学研究者、行政官として医療保健福祉の様々な分野で社会に貢献することが期待されます。	実際の臨床現場で活用できる知識・技能・態度
	看護学類	学士(看護学)	急速に変化している社会・医療を取り巻く環境に対応し、広い教養と深い人間理解を基盤に、人々のニーズに合った質の高い看護を提供し、専門性を生かして、保健・医療・福祉チームの一員として協働できる保健医療専門職を育成します。	豊かな人間性 科学的根拠に基づいた実践ができる 専門分野での指導的役割を果たす
	医療科学類	学士(医療科学)	医学・医療の様々な分野で活躍するために必要な医科学の基礎的な知識、技能を修得し、医療人としての使命感と責任感を身に付け、将来、医療の向上と発展に貢献する医科学領域の研究・教育を推進する人材、また診断や治療に必要な新たな技術の開発とその実践にかかわって高度専門医療を担う人材を育成します。	医学検査に関する基礎及び専門分野の知識と実践的技術 医科学分野の研究に必要な基礎的能力 医療人としての人間性、広い視野の獲得とコミュニケーション力
体育専門学群	学士(体育学)	体育・スポーツ・健康に関する最新の科学的な研究成果を生かしながら、優れた運動技能と幅広い運動経験を持ち、かつ保健体育に関する総合的な知識を備えた、指導力と活力に富む人間性豊かな指導者の育成を目指しています。	○体育・スポーツ・健康科学の知見や情報を指導現場や組織等における課題解決に活用できる実践力 ○運動や体育・スポーツ・健康に関する知識力 ○基礎的な実技力と指導力 ○特定の運動種目に関する高い実技力と指導力 ○体育・スポーツ活動に関する組織等の運営力とリーダー力	
芸術専門学群	学士(芸術学)	総合大学における芸術教育の場としての特色を生かして、広い視野と柔軟な発想力を持ち、社会性を備えた芸術に係る高度な専門能力を養います。個性を尊重する教育を通して鋭敏な感性と確かな技能に基づく創造的表現力や問題解決能力に秀でた美術及びデザインの専門家を育成します。	芸術に関する創造的表現力 芸術に関する問題解決能力 幅広い知識に基づく論理的思考力 感性豊かなコミュニケーション能力 自律的・社会的な創造活動のための基礎力	

# 筑波大学共通科目の学士力

(共通科目の目的・目標及び身に付ける能力は、教養教育スタンダードから抜粋)

共通科目	目的・目標	身に付ける能力
総合科目	自然と人間、社会と文化にかかわる幅広い学問分野において、既存の学問分野を越えて現代社会に必要とされる統合された知の基盤を学び、人間としてのあり方や生き方に関する深い洞察、及び現実を正しく理解する力を獲得する。初年次学生が新しい学習環境に適応し、将来に備えて自律的にキャリア形成を始めることができるようになることを目指す。	学際力 広い視野 柔軟な思考力
国語	国際化社会及び知識基盤社会を生き抜くためには、日本語について正しい知識を修得し、適切に用いて他者との意思の疎通をはかるとともに、多様な情報を基に、自己の考えを明確に表現し、伝達する能力が必要です。共通科目「国語」では、大学での学修に必要であり社会人としても必須の、このような日本語運用能力を修得することを目標としています。	問題発見能力 問題探求能力 論述表現能力 相互理解能力
外国語	本学は、世界的な研究・教育拠点の一つとして、世界が直面する問題の解決に貢献し、自立して、国際的に活躍できる人材を育成することを目的としています。外国語センターが実施する教養外国語教育では、この目的を達成するための出発点をなすという認識の下に、学術的な教養と言語技能、及び文化的・社会的多様性に関する知識・理解と複眼的な視点を身につけることが意図されています。	学術的教養 学術的言語技能 多様性の理解 複眼的な視点
情報処理	情報化社会に生きる社会人として、コンピュータに関する基本的概念、その応用と限界、社会におけるコンピュータの位置づけを理解し、インターネット社会におけるルールとモラルを身につけることを目標とします。併せて、実際にコンピュータを操作し、その基本的な仕組みと様々な利用法を体験することにより、コンピュータによる問題解決の手法と論理的思考法の基礎を実践的に学び、コンピュータ・リテラシーの基礎を修得することを目標とします。	コンピュータ・リテラシー 情報倫理
体育	最新のスポーツ科学を基にした多様なスポーツ実践を通して、スポーツを日常生活の中に取り入れていくために必要なスポーツ技術の習得、技能の向上を達成します。体力測定や講義を通して、健康であることの重要性、体力の必要性についての知識と実践力、さらに様々なスポーツルールの形成過程を学ぶことから、フェアプレーの精神を身につけます。また、学群・学類の枠を超えた仲間と行う多様なスポーツを通して、他者との競争・協働の中で勝つこと、負けることなどを体験することによって、多様な価値の存在を知り、他者を認め合った上での行動のあり方やコミュニケーションの方法を身につけます。これらのことを実践することにより、『健やかな身体、豊かな心、逞しい精神』の育成をはかり、高等教育における身体的側面からの人間教育を担います。	スポーツ技術の習得 健康・体力 フェアな考え方 他者理解
芸術	芸術に関する幅広い知識を学び、美的感性をみがき、表現する喜びを経験するだけでなく、グローバルな社会において多様性のある個人や価値観を受容し、自己の考えを発信することのできる高次元なコミュニケーション力を育みます。知性と感性を統合して、自己を表現するとともに他者の考えを許容するバランス感覚の備わった人間力を育むことが共通科目「芸術」の教育目標です。	美的感性 表現力 バランス感覚
課外活動	学生が自主的な集団課外活動を通じて心身を錬磨し、並びに社会生活に必要な自律性及び協調性を養う場です。	身体力 自律性 協調性

学士力の要素(○は筑波大学学士課程の教育目標(筑波スタンダードから))
○本質を究める確かな基礎力と柔軟な思考力に裏打ちされた創造性を養う。
・専門分野における基本的知識の体系的理解と実践
・言語能力
・批判的・創造的思考
・数量的分析能力
○国際的な活躍の礎となる豊かな教養とコミュニケーション力を育む
・人類の文化・社会と自然・物質に関する幅広い理解
・異文化への理解と尊敬
・外国語能力
・情報リテラシー
○芸術やスポーツに親しみ、優れた文化的営みに感動する力を養う
・芸術への理解と実践
・スポーツへの理解と実践
・心と身体の健康を保つ能力
○自然と人間を慈しみ、積極的に社会に貢献する態度を育む
・市民としての責任と実践
・人間性・倫理性
・チームワークの理解とリーダーシップ
○生涯を通して学び、自律的に自己を成長させ続ける力を養う
・自己管理能力
・生涯学習への志向



教育目標と学士力の要素及び性格

教育目標 (筑波スタンダード)	本質を究める確かな基礎力と柔軟な思考力に裏打ちされた創造性を養う	国際的な活躍の礎となる豊かな教養とコミュニケーション力を育む	芸術やスポーツに親しみ、優れた文化的営みに感動する力を養う	自然と人間を慈しみ、積極的に社会に貢献する態度を育む	生涯を通して学び、自律的に自己を成長させ続ける力を養う
--------------------	----------------------------------	--------------------------------	-------------------------------	----------------------------	-----------------------------

【全学】

学士力の要素  ◇:実力が客観的にはかりやすいもの ●:行動力や実際の行動と結びやすい力 ※:個人の内面や意識に関連してはかりにくいもの	○専門分野における基本的知識の体系的理解と実践	◇ ●	○人類の文化・社会と自然・物質に関する幅広い理解	◇	○芸術への理解と実践	● ※	○市民としての責任と実践	●	○自己管理能力	● ※
	○言語能力	◇	○異文化への理解と尊敬	● ※	○スポーツへの理解と実践	● ※	○人間性・倫理性	※	○生涯学習への志向	● ※
	○批判的・創造的思考	◇ ●	○外国語能力	◇	○心と身体の健康を保つ能力	● ※	○チームワークの理解とリーダーシップ	● ※		
	○数量的分析能力	◇	○情報リテラシー	◇						

【各教育組織】（各教育組織の要素については、筑波スタンダードの達成すべき水準から抜粋）

人文・文化学群					
人文学類	○専門的能力 ○論理的思考能力 ○問題発見解決能力 ○批判的思考能力 ○文献資料読解・分析能力		○コミュニケーション能力 (外国語やコンピュータの運用能力含む)		
比較文化学類	○専門的能力 ○問題発見解決能力 ○普遍的理論の応用能力 ○論理的表現能力 ○自己表現能力		○国際的コミュニケーション能力		
日本語・日本文化学類	○言語・文化に関する専門知識 ○伝達能力・伝達技術 ○探究能力・研究手法		○異文化理解能力		

社会・国際学群					
社会学類	○広い視野と総合性 ◇ ● ○専門性と論理的表現能力 ◇ ● ○課題発見と問題解決能力 ◇ ●	○異文化理解能力 ● ※ ○様々な「他者」とのコミュニケーション能力 ● ※	○スポーツ・芸術を含む様々な文化コンテンツへの多面的理解 ※	○市民としての自己認識 ※ ○他者との共感能力や共生 ※ ○理想社会の構想・追求 ●	○自己をとりまく社会への理解 ● ※
国際総合学類	○専門性と学際性 ○論理的表現能力	○国際的なコミュニケーション能力 ○情報処理技術能力			

人間学群					
教育学類	<ul style="list-style-type: none"> <li>○人間に対する総合的な知と教養</li> <li>○教育に対する幅広い学識と体系的な見方・考え方</li> <li>○教育専門家的資質</li> <li>○教育学の基礎的研究能力</li> </ul>				
心理学類	<ul style="list-style-type: none"> <li>○専門性</li> <li>○表現力</li> </ul>	○国際性		○人間性と社会性	
障害科学類	<ul style="list-style-type: none"> <li>○すべての障害種別に関する生理学・心理学・教育学・福祉学についての素養及び科学的実証・実践能力</li> <li>○障害科学の基礎と実践を融合できる専門性</li> <li>○問題解決能力</li> <li>○障害科学研究に必要な基礎的能力</li> <li>○実践力</li> </ul>	○英語等外国語力		○リーダーシップを発揮できる能力	

生命環境学群					
生物学類	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生物学の研究手法</li> <li>○論理的表現能力</li> <li>○問題発見解決型能力</li> <li>○自己表現能力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○国際的コミュニケーション能力</li> <li>○バイオIT能力</li> </ul>			
生物資源学類	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自然・人間・文化の本質を理解できる幅広い知識</li> <li>○体系的な専門知識</li> <li>○高度な専門的探究ができる能力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○異文化理解能力とコミュニケーション能力</li> <li>○生物資源情報を受発信できる能力</li> </ul>		○直接社会で活用できる能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自らを律して行動できる能力</li> <li>○自己成長を続ける力</li> </ul>
地球学類	<ul style="list-style-type: none"> <li>○研究の企画・遂行・総括を可能とする能力</li> <li>○必要な実験機器・分析装置等の使用を可能とする能力</li> <li>○野外調査と室内作業を確実に実施できる能力</li> <li>○自分の研究成果を第三者に的確に伝達する能力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○計算・作図・資料整理・発表等にかかわるコンピュータの使用を可能とする能力</li> <li>○英語によるコミュニケーションを可能とする能力</li> </ul>			

理工学群					
数学類	<ul style="list-style-type: none"> <li>○微積分、線形代数を自在に駆使できる能力</li> <li>○論理的考察力と数学的思考能力、課題解決力、応用力の資質の育成、</li> <li>○専門的知識の深い習得</li> <li>○大学院数学専攻への連続的継続性</li> </ul>				
物理学類	<ul style="list-style-type: none"> <li>○物理学に関する専門的な知識と能力</li> <li>○問題発見・解決能力の獲得</li> <li>○論文・レポート作成</li> <li>○自己表現・発表</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○物理学研究に必要な科学英語能力の修得</li> <li>○計算機技術</li> </ul>			
化学類	<ul style="list-style-type: none"> <li>○専門性</li> <li>○実験・研究能力</li> <li>○国際的な化学情報の検索・読解能力</li> <li>○論理的な表現能力</li> <li>○化学分野の学士としての資質</li> </ul>				
応用理工学類	<ul style="list-style-type: none"> <li>○専門性</li> <li>○自己表現能力</li> </ul>	○国際性		○協調性	
工学システム学類	<ul style="list-style-type: none"> <li>○専門工学の知識と能力</li> <li>○実験計画解析能力</li> <li>○統合創造解決能力</li> <li>○実務基礎能力</li> <li>○技術者倫理</li> </ul>				
社会工学類	<ul style="list-style-type: none"> <li>○社会システム及びそれらを取り巻く環境に関する生きた知識と深い理解を持つことができ、継続的な政策提言により作り変えていくこと</li> <li>○数学・統計学・情報技術に関する知識を問題解決のための分析に用いること</li> <li>○職業倫理を理解し、これに沿って行動すること</li> <li>○日本語により客観的で説得力のある表現・コミュニケーションができる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○グローバルな問題を真摯に受け止めること</li> <li>○英語により基礎的な表現・コミュニケーションができる</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>○社会的要請に柔軟に現実的に対応できる</li> <li>○グループ活動を効率的に運営し、またその一員として効果的に働くこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○主体的に課題を探究し自主的・継続的に学習すること</li> </ul>

情報学群					
情報科学類	<ul style="list-style-type: none"> <li>○豊かな情報学的素養</li> <li>○情報科学における革新的技術を生み出せる高い創造力とチャレンジ精神</li> <li>○社会の情報基盤を支える実践的技術力と問題解決能力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○国際的に活躍できるグローバルな視野とコミュニケーション能力及び協働力</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>○社会的倫理観</li> </ul>	
情報メディア創成学類	<ul style="list-style-type: none"> <li>○専門性</li> <li>○デザイン力</li> <li>○課題発見能力、問題解決能力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○プロジェクトチームで協働できるコミュニケーション能力</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>○倫理観</li> </ul>	
知識情報・図書館学類	<ul style="list-style-type: none"> <li>○専門的能力</li> <li>○総合的な視野</li> <li>○知識の組織化と知識情報システムの構築・運営能力</li> <li>○問題解決能力と情報発信力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○英語力</li> <li>○情報セキュリティ能力</li> </ul>			

医学群					
医学類	<ul style="list-style-type: none"> <li>○実際の臨床現場で活用できる知識・技能・態度の獲得</li> </ul>				
看護学類	<ul style="list-style-type: none"> <li>○人権を擁護出来る立場で行動できる</li> <li>○先進的な知識・技術を探究し習得する</li> <li>○多様な状況にフレキシブルに対応する</li> <li>○社会情勢や科学・技術の進歩に適応できる</li> <li>○高いQOL(生活の質)の実現に貢献できる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○国際性を志向し、国際医療保健活動に対応できる</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>○様々な人間の状況や感情を受容し、共感できる。</li> <li>○高い倫理性に基づいた行動ができる。</li> <li>○関連領域の人々と連携し、リーダーシップを発揮できる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生涯にわたり自己学習を継続できる</li> </ul>
医療科学類	<ul style="list-style-type: none"> <li>○臨床検査技師の国家試験に合格できる能力</li> <li>○実践的技術</li> <li>○医療人としての広い視野の獲得</li> </ul>				

体育専門学群	<ul style="list-style-type: none"> <li>○基礎的な技術力</li> <li>○各運動種目に関する高い技術力と指導力</li> <li>○運動やスポーツに関する基礎的知識</li> <li>○指導法の習得</li> <li>○指導者・トレーナー・マネージャー等としての能力</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>○組織等の運営に関わる能力</li> </ul>	
--------	---	--	--	---	--

芸術専門学群	<ul style="list-style-type: none"> <li>○リテラシーや科学的思考など基礎的能力</li> </ul>				
--------	---	--	--	--	--